

設計図書に対する質問・回答書

令和7年7月24日

入札参加業者様

尾道市長
(建築課)

工事名：尾道みなと中学校校舎新築工事（建築主体）

工事場所：尾道市防地町 地内

	質問事項	回答
1	＜図面番号：A-019、108、130＞ 音楽教室天井裏 GW 厚ですが、100 と 50 の表記があります。 数量表から 100 と考えればよろしいでしょうか。	A-019図のとおり、GW厚は100mmが正しいです。
2	＜図面番号：A-023、106＞ 放送室天井裏も同様に、100 と 50 の表記があります。 数量表から 50 と考えればよろしいでしょうか。	A-023図のとおり、GW厚は100mmが正しいです。
3	＜図面番号：A-034＞ 進路指導室前廊下に、屋内消火栓と消火器記号がありますが、 不要と考えてよろしいでしょうか。	進路指導室前の屋内消火栓及び消火器については不要です。

4	<図面番号：A-05、114、129> AW-9 について、建具表と展開図等で H 寸法が食い違います。 またそれにより ACB の納まりも変わろうかと思えます。 正をご指示ください。	A-114図の建具表が正しいです。
5	<図面番号：A-035、138> 担架と AED の設置位置が逆になっています。 正をご指示ください。	A-035図の設置位置が正しいです。
6	<図面番号：A-136 他> 掲示板について。 A-136 アルミ枠掲示板のリスト、平面詳細図、展開図、(数量入り)内訳書で、寸法、数量が食い違います。 正をご指示ください。	A-136図のリストを正としてください。
7	<図面番号：A-011> 部屋名について、技術員室が図面(天井伏他)により用務員室になります。 技術員室を正でよろしいでしょうか。	技術員室を正としてください。
8	<図面番号：AS-08、131> 階段手摺について、AS-08 図では 37 φ、A-131、内訳書では φ 34 です。 34 φ を正でよろしいでしょうか。	A-131図のとおり、階段手摺は34 φ が正しいです。

9	<図面番号：A-124,128> 内部コンクリート出隅面取りについて、FL±0～CH-20 と FL+70～CH の 2 通りの表記があります。正をご指示ください。	A-128図のFL+70～CHを正としてください。
10	<図面番号：AB-02> 防塵塗床仕上について想定されている仕様がございましたらご教示いただけますでしょうか。	「薄膜型水性アクリル樹脂系防塵塗料」の平滑仕上げと想定しています。
11	<図面番号：S-07> 9. 品質検査-2 設計対象層は風化花崗岩ではなく、盛土・砂質土ではないでしょうか。	設計対象層は盛土・砂質土としてください。
12	<図面番号：SB-94> 9. 品質検査-2 検査対象層は砂・礫質土ではなく、盛土・砂質土、粘土質砂、礫混じり砂で、設計対象層が盛土・砂質土ではないでしょうか。	検査対象層を盛土・砂質土、砂質土で、設計対象層を盛土・砂質土としてください。
13	<図面番号：A-032,S-11 他> 図面上で文字ずれが多数見受けられます。 A-032 部屋名のずれ（普通教室 1. 2. 3） S-11 X9-X10 間 FB 符号無し（X3-X4 間の FB4？） S-12 X1-X6 間 FB 符号無し（X6-X10 間にそれらしき符号あり）	A-32 図面左手（X4 通り側）から順に普通教室 1、普通教室 2、普通教室 3 としてください。 S-11 X9-X10 間の地中小梁は FB4 としてください。 S-12 Y1-Y2 間の梁は B16（X1-X2）、B17（X2-X3）、B14（X3-X4）、B18（X4-X5）、B19（X5-X6）としてください。